

NEWS RELEASE

2026 年 9 月 10 日

各 位

宇野自動車株式会社
三井住友カード株式会社
株式会社ジェーシービー
中銀カード株式会社
レシップ株式会社
QUADRAC 株式会社

岡山県初！10月8日より、宇野バス全路線でクレジットカード等の タッチ決済による「クレカ乗車」サービスを開始します

宇野自動車株式会社（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：宇野 泰正）、三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：佐々木 丈也、以下：三井住友カード）、株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役会長 兼 執行役員社長：二重 孝好）、中銀カード株式会社（本社：岡山県岡山市、取締役社長：三谷 泰輔）、レシップ株式会社（本社：岐阜県本巣市、代表取締役社長：北野 元昭）、QUADRAC 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高田 昌幸、以下：QUADRAC）は、2026 年 10 月 8 日（木）に、宇野バス全路線 45 台でクレジットカード等のタッチ決済による乗車「クレカ乗車」^(※) サービスを開始します。

なお、本件は岡山県内の交通事業者としては初めての導入となり、これにより中国・四国地方全県および全国 46 都道府県での「クレカ乗車」の利用が可能になります。

本サービスでは、宇野バスをご利用の際、お手持ちのクレジットカード等を専用端末にタッチすることで、事前に現金のご用意やチャージをしていただくことなくご乗車いただけます。訪日外国人利用者をはじめ、国内のお客さまにも普段使い慣れているクレジットカード等でのタッチ決済でスムーズにバスをご利用いただける環境を提供し、さらなる公共交通利用の促進を図ってまいります。

（※）三井住友カードの公共交通機関向けソリューション「stera transit」を活用した、タッチ決済対応のカード（クレジットカード・デビット・プリペイド）や、カードが設定されたスマートフォン等による乗車サービス。

【宇野バス】



■背景

宇野バスは、1998 年（平成 10 年）に当時路線バス業界で初となる運賃値下げを申請し、市内中心部 100 円運賃を約 30 年に渡り維持してきました。全国でも最安水準を維持する一方で、お客さまの利便性向上に向けた先進的な取り組みを続け、中国・四国地方初のバスロケーションシステムや、県内初のバス優先レーン、車内 Wi-Fi の導入等、常にお客さま目線でのサービス向上を目指してまいりました。

そしてこの度、昨今のキャッシュレス化の対応や、更なるお客さまの利便性の向上のために、「クレカ乗車」サービスを導入することとなりました。クレジットカードは世界中で広く普及しており、事前にチャージをする必要が無く、専用端末にタッチするだけで支払いが完了します。これまで現金または「ハレカカード」が決済手段であった運賃支払いにおいて、スムーズな乗降が可能になるほか、カード会社のポイントが貯まるといった利点があります。

「クレカ乗車」は、岡山県内の交通事業者としては初めての導入となりますが、全国では既に多くの交通事業者が導入しています。宇野バスを含め 46 都道府県 236 事業への導入を公表しており、全国各地の公共交通機関で「クレカ乗車」が利用可能となっています。（2026 年 9 月 10 日時点）

県外からお越しのお客さまや、訪日外国人旅行者等、多様化する移動ニーズに対応していくことで、更なる公共交通の利用促進の実現を目指します。

【概要】

■乗車方法

お手持ちのタッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）や、カードが設定されたスマートフォン等を専用端末にタッチすることで、そのままご乗車（降車）いただけます。

【乗車時】



【降車時】



※写真はイメージです

■対象路線

美作線、東岡山線、四御神線、国道 2・250 号線、ネオポリス・瀬戸線、後樂園バス

■開始日

2026 年 10 月 8 日（木）

■決済ブランド

Visa、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯

■各社役割

宇野自動車株式会社	バスの運行、タッチ決済対応設備の整備、タッチ決済を活用した企画の実施
三井住友カード株式会社	プロジェクト統括、キャッシュレス決済導入支援、stera transit プラットフォーム提供、Visa・Mastercard・銀聯のキャッシュレス決済の導入支援および認知プロモーション
株式会社ジェーシービー	キャッシュレス決済導入支援、JCB・American Express・Diners Club・Discover のキャッシュレス決済の導入支援・認知プロモーション
中銀カード株式会社	キャッシュレス決済導入支援、JCB・American Express・Diners Club・Discover のキャッシュレス決済の導入支援・認知プロモーション
レシップ株式会社	キャッシュレス決済用端末およびシステムの開発・提供
QUADRAC 株式会社	交通事業者向け決済および認証に関する SaaS 型プラットフォーム “Q-move” の提供

【参考】

■タッチ決済履歴確認方法

QUADRAC の Q-move サイト (<https://q-move.info/>) にアクセスし、マイページの会員登録手続きが完了しますと確認可能です。

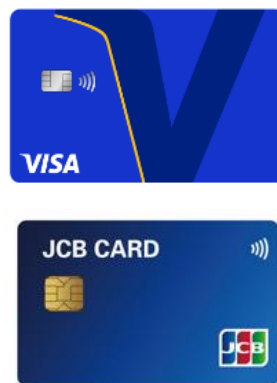


Q-move サイトご利用イメージ

■タッチ決済について

タッチ決済は、国内外で展開されている国際標準のセキュリティ認証技術を活用した決済方法です。対応の端末にタッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）または、カードが設定されたスマートフォン等をタッチするだけで、サインも暗証番号の入力も不要^(※)で、スピーディーかつ安心・安全にお支払いが完了します。ご利用頂ける店舗は、コンビニエンスストア、ファストフードレストラン、スーパー、飲食店、ドラッグストア、書店、百貨店、商業施設等の店舗だけでなく、公共交通機関への導入も進む等、日常生活における利用シーンがますます拡大しています。

※一定金額を超えるお支払いは、カードを挿入し暗証番号を入力するか、サインによる本人確認が必要となります。



■stera transit について

(URL : <https://www.smbc-card.com/kamei/steratransit/index.jsp>)

stera
transit

決済プラットフォーム「stera」は、キャッシュレス導入に際した課題を解決するため、三井住友カードが、GMO ペイメントゲートウェイ・GMO フィナンシャルゲートおよび Visa と共同で構築した事業者向け決済プラットフォームです。「stera transit」は、「stera」の決済プラットフォームと国際ブランドの非接触決済「タッチ決済」を活用した公共交通機関向けソリューションです。現金・事前チャージの必要がないという消費者の「利便性向上」に加え、「感染症予防対策」「インバウンド受け入れ環境の整備」「地域のキャッシュレス決済促進」等、交通分野にとどまらない幅広い効果も期待されます。また、「stera transit」の技術は、MaaS やスマートシティの認証基盤としても活用できます。今後も、全国各地で導入を予定しております。

以 上